

現況紹介



地区の位置づけと現況について

上板橋駅北口周辺地区まちづくり協議会



1 地区の位置づけ

- ・ 地区の位置

- ・ 関連計画

2 地区の現況と特性

- ・ まちの歴史

- ・ 都市計画等

- ・ 人口・世帯数

- ・ 土地利用

- ・ 道路・交通

- ・ 公園・緑地

- ・ 公共公益施設

- ・ 防災



1 地区の位置

✓ 板橋区南部のほぼ中央に位置している



1 地区の位置づけ



2 関連計画の位置づけ

(1) 都市づくりビジョン

- ✓ 板橋区都市づくりビジョン（平成30年3月）において、上板橋駅周辺は「都市拠点」に位置づけられている
- ✓ 都市拠点は、地域交通結節機能の強化や生活利便性の向上により、個性を活かした魅力ある拠点の形成をめざす



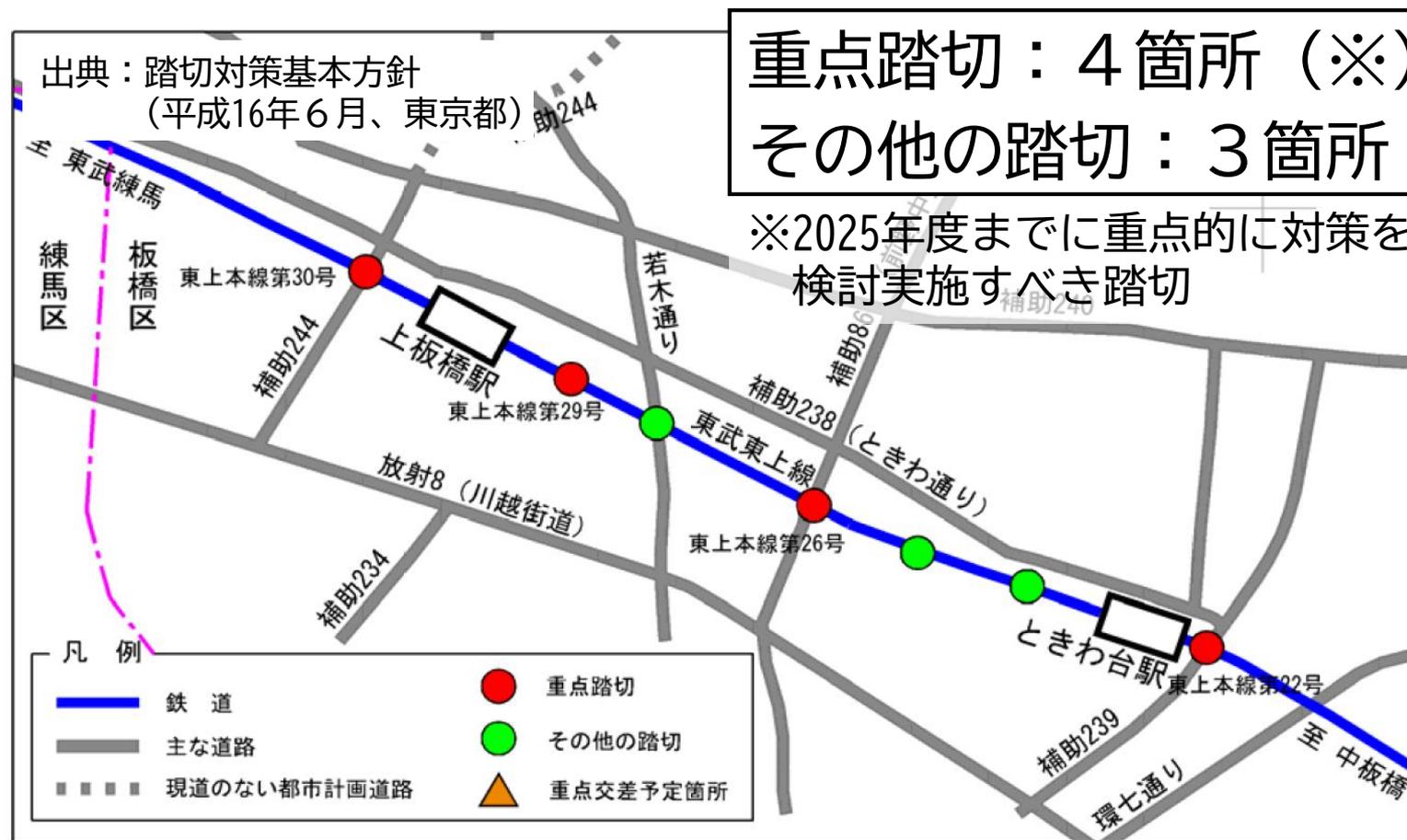
上板橋駅周辺



2 関連計画の位置づけ

(2) 踏切対策基本方針

- ✓ 踏切対策基本方針では「ときわ台～上板橋駅付近」が「鉄道立体化の検討対象区間」に位置づけ



2 地区の現況と特性



1 まちの歴史

(1) 上板橋の成り立ち

出典：上板橋北口商店街 マイスターかみいたHP

～1932年 **上板橋村**と呼ばれる

(板橋区の南部に位置する弥生町・大谷口・大谷口上町・向原・小茂根・東山町・東新町・南常盤台・常盤台・桜川・練馬区小竹・江古田の各町を含む)

- ✓ 当時の川越街道は、生活幹線として重要な役割を担っていた

(2) 川越街道

- ✓ 1600(慶長五年)～ 1603(慶長八年) 江戸幕府の大交通路事業により五街道が整備される
- ✓ その街道の一つ中仙道の脇街道が「**川越街道**」で、「**川越道中**」と呼ばれた

2 地区の現況と特性



1 まちの歴史

(3) 東武東上線上板橋駅の開業

1914年 上板橋駅開業 (南口のみ)

1926年頃 駅北口完成

- ✓ 開業当時の沿線はほとんど畑で人家も少なかったため、主に貨物列車が走っていた

昭和20年代後半



上板橋駅 南口

出典：板橋区HP

現在 (令和5年)



上板橋駅 南口



上板橋駅 北口

出典：現地調査

2 地区の現況と特性



1 まちの歴史

(4) 公共施設等の開設

1953年 大畑医院（現 上板橋病院）が開院

1967年 松山病院（現 イムス記念病院）が開院



上板橋病院



イムス記念病院

現在（令和5年）

出典：現地調査



1 まちの歴史

(4) 公共施設等の開設

1970年 板橋区中央図書館が開設

1986年 東京教育大学宿舎跡地に平和公園が開設

1988年 教育科学館が開設

2021年 平和公園内に中央図書館が移転



平和公園



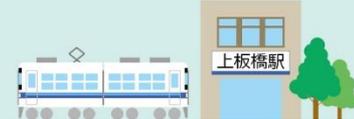
教育科学館



中央図書館

現在（令和5年）

出典：現地調査 9



2 都市計画等

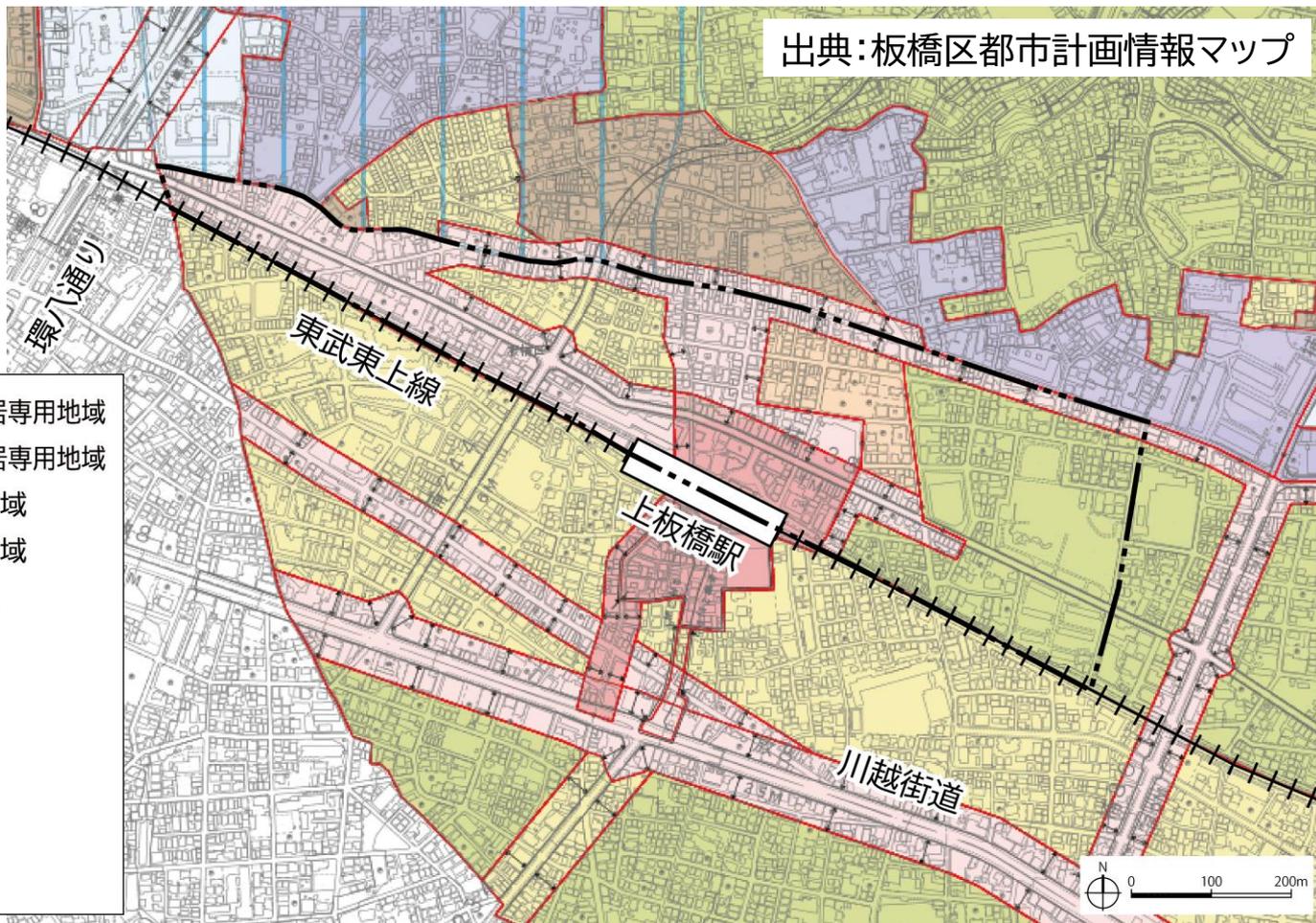
(1) 用途地域

✓ 用途地域は**商業系（駅前・沿道）**と**住居系**に指定

用途地域とは：

種類の異なる土地利用が混ざらないよう、都市を住宅地、商業地、工業地などいくつかの種類に区分すること。

	第一種低層住居専用地域
	第一種中層住居専用地域
	第一種住居地域
	第二種住居地域
	近隣商業地域
	商業地域
	準工業地域
	工業地域
	主な道路
	鉄道
	活動区域

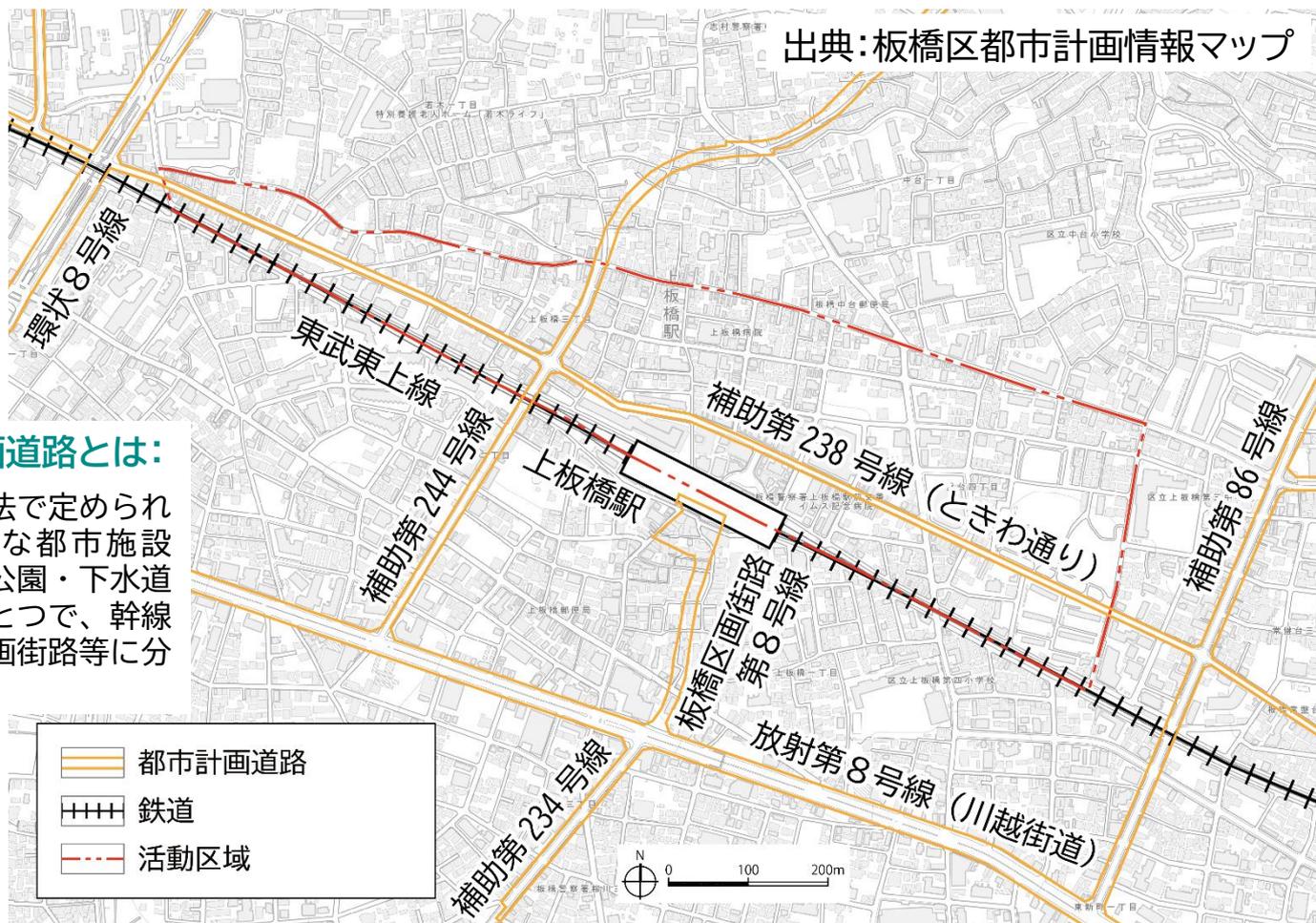




2 都市計画等

(2) 都市計画道路

✓ 地区の骨格となる道路や広域幹線道路を位置づけ





2 都市計画等

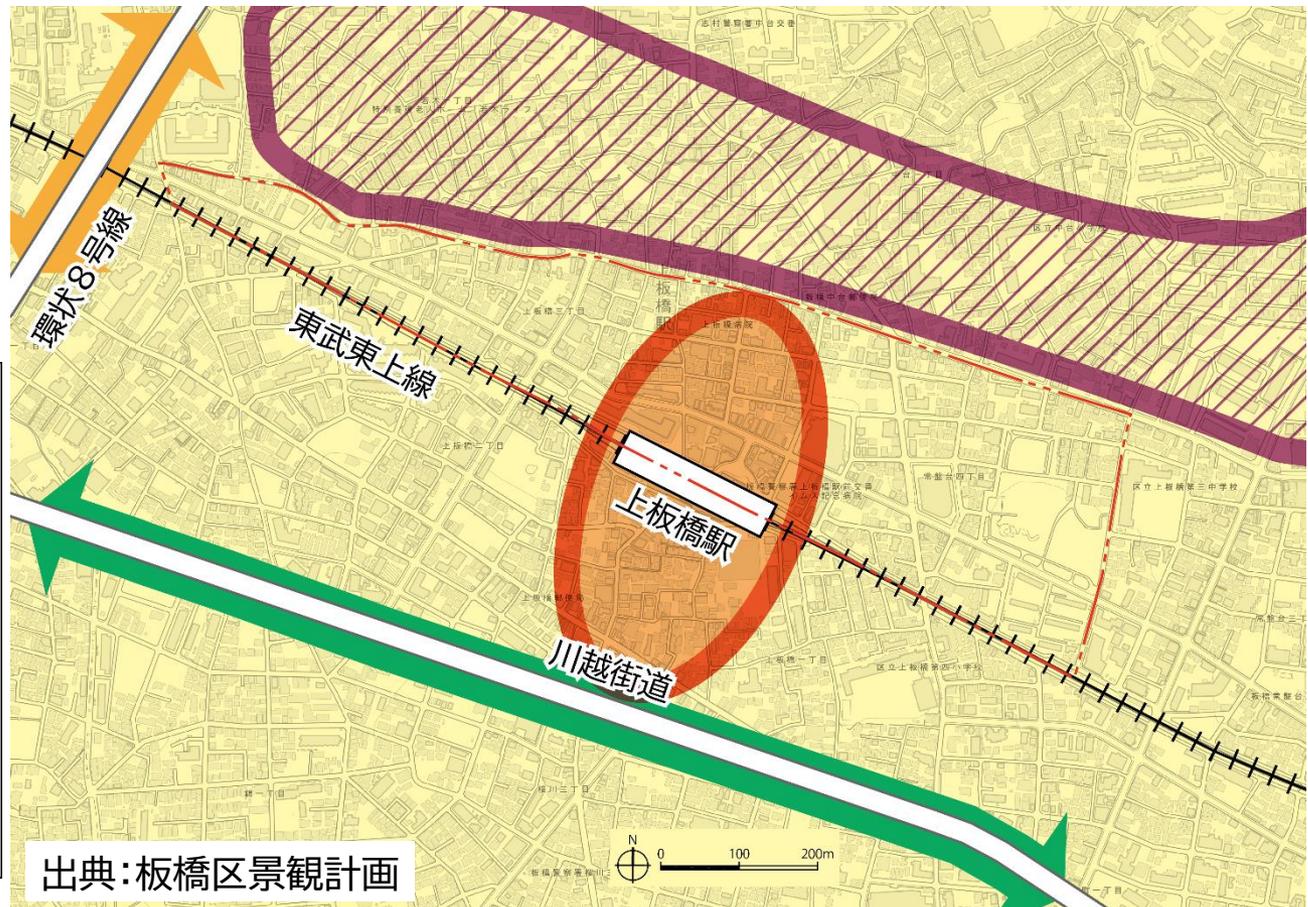
(3) 景観計画

✓ 駅前を商店街景観ゾーン、住宅地を住宅地景観形成ゾーンに位置づけ

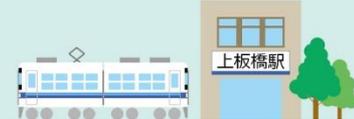
景観計画とは：

景観法に基づく「良好な景観の形成に関する計画」のこと。

-  環境に配慮した幹線道路景観形成軸
-  歴史・文化的な景観資源を活かした街道景観形成軸
-  にぎわいのある商店街景観形成ゾーン
-  良好な住宅地景観形成ゾーン
-  工場・住工共存景観形成ゾーン
-  主な道路
-  鉄道
-  活動区域



出典：板橋区景観計画



2 都市計画等

(4) 自転車ネットワーク

- ✓ 6つの指標（二車線以上ある道路等）に基づき**自転車ネットワーク路線を設定**

出典：板橋区自転車活用推進計画





2 都市計画等

(4) 自転車ネットワーク

- ✓ 特に整備効果を早期に発現させる必要が高い路線を「優先整備路線」として選定

出典: 板橋区自転車活用推進計画





2 都市計画等

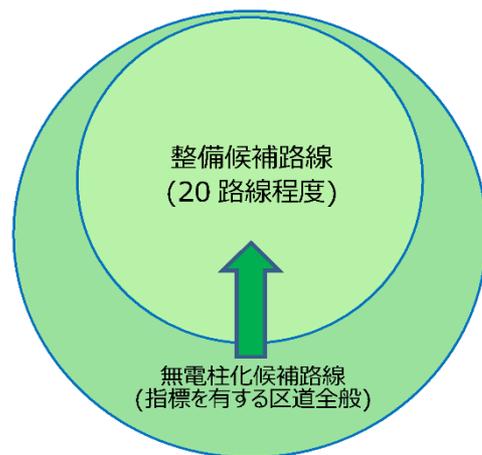
(5) 無電柱化

✓ 基本方針④

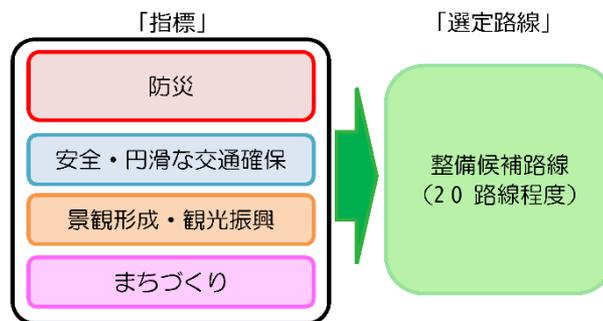
まちづくり事業と一体的に無電柱化整備を推進する

✓ 基本方針を踏まえて無電柱化候補路線に対して評価指標の設定・点数付けを行い、整備候補路線を選定

- ・ 無電柱化候補路線：整備路線を決定するための要素となる指標を有する区道
- ・ 整備候補路線：無電柱化候補路線から指標による点数付けをし、高得点にて抽出された路線



路線選定の構成



評価指標の分類



2 都市計画等

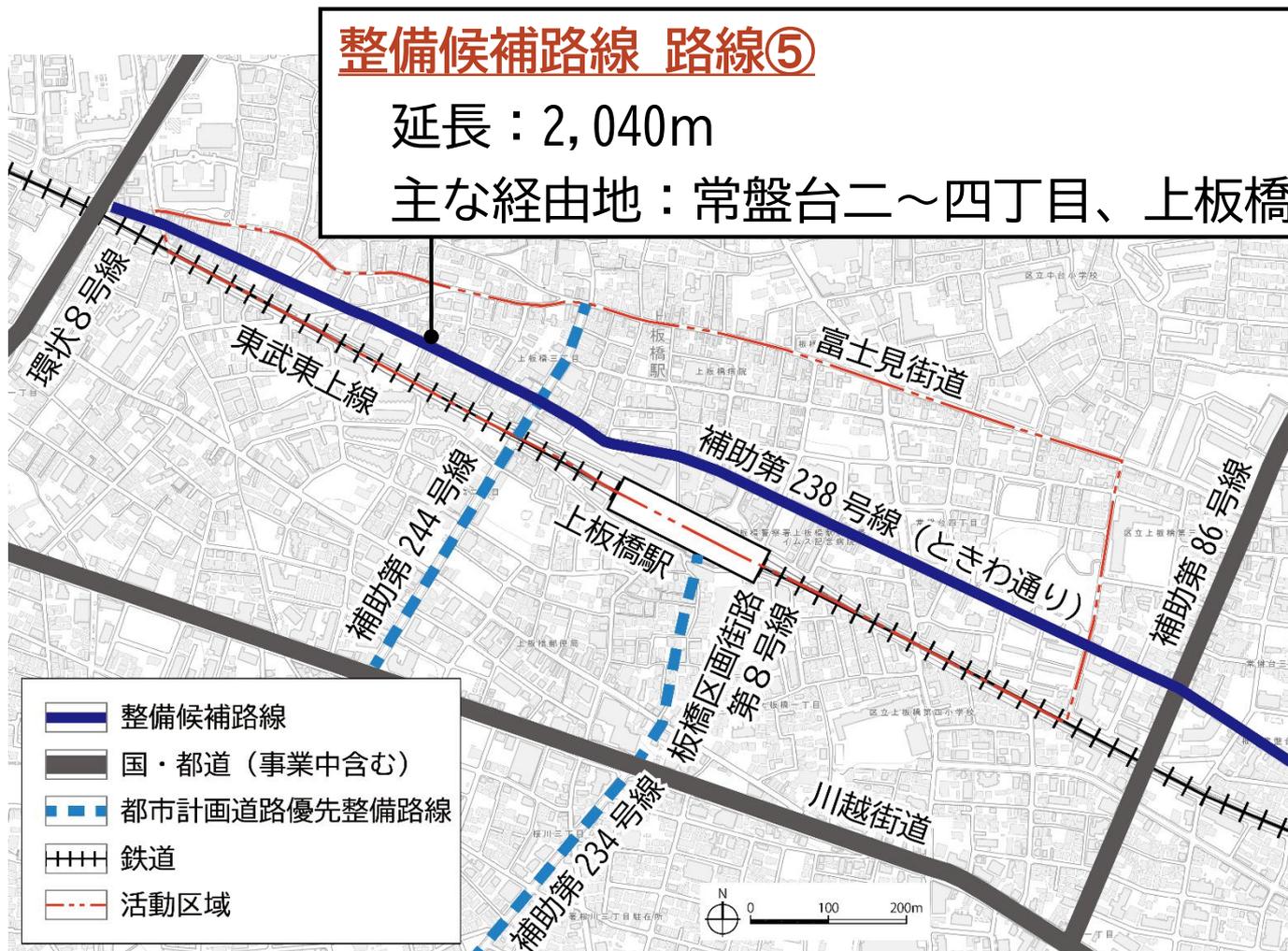
(5) 無電柱化

出典:板橋区無電柱化推進計画2025

整備候補路線 路線⑤

延長：2,040m

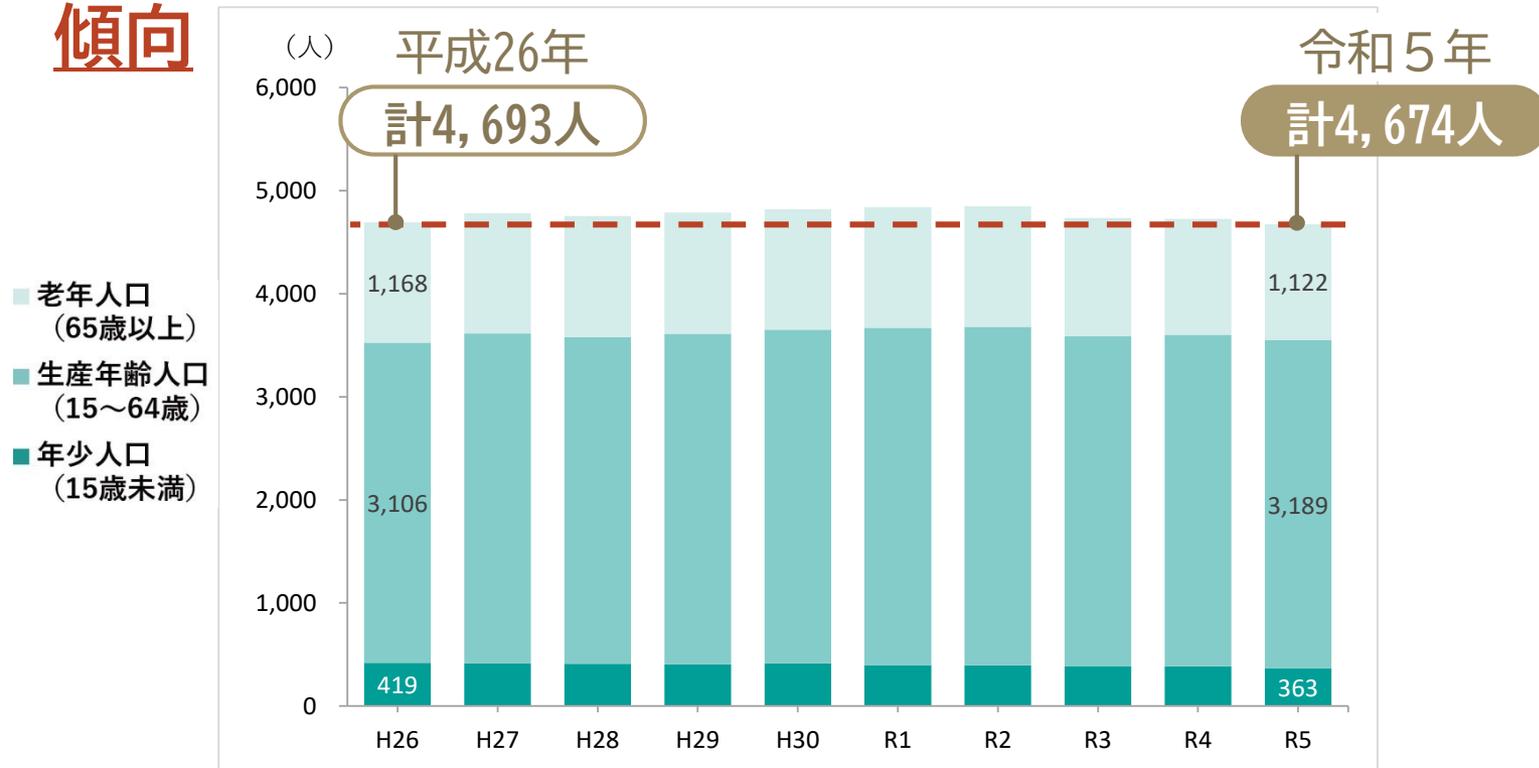
主な経由地：常盤台二～四丁目、上板橋三丁目





3 人口・世帯数

- ✓ 令和5年の人口は約4千600人で、平成26年からの10年間で約20人減少でほぼ横ばい
- ✓ 生産年齢人口は増加、老年人口・年少人口は減少傾向



出典：住民基本台帳による町丁目別年齢（5歳階級）別人口を基に作成

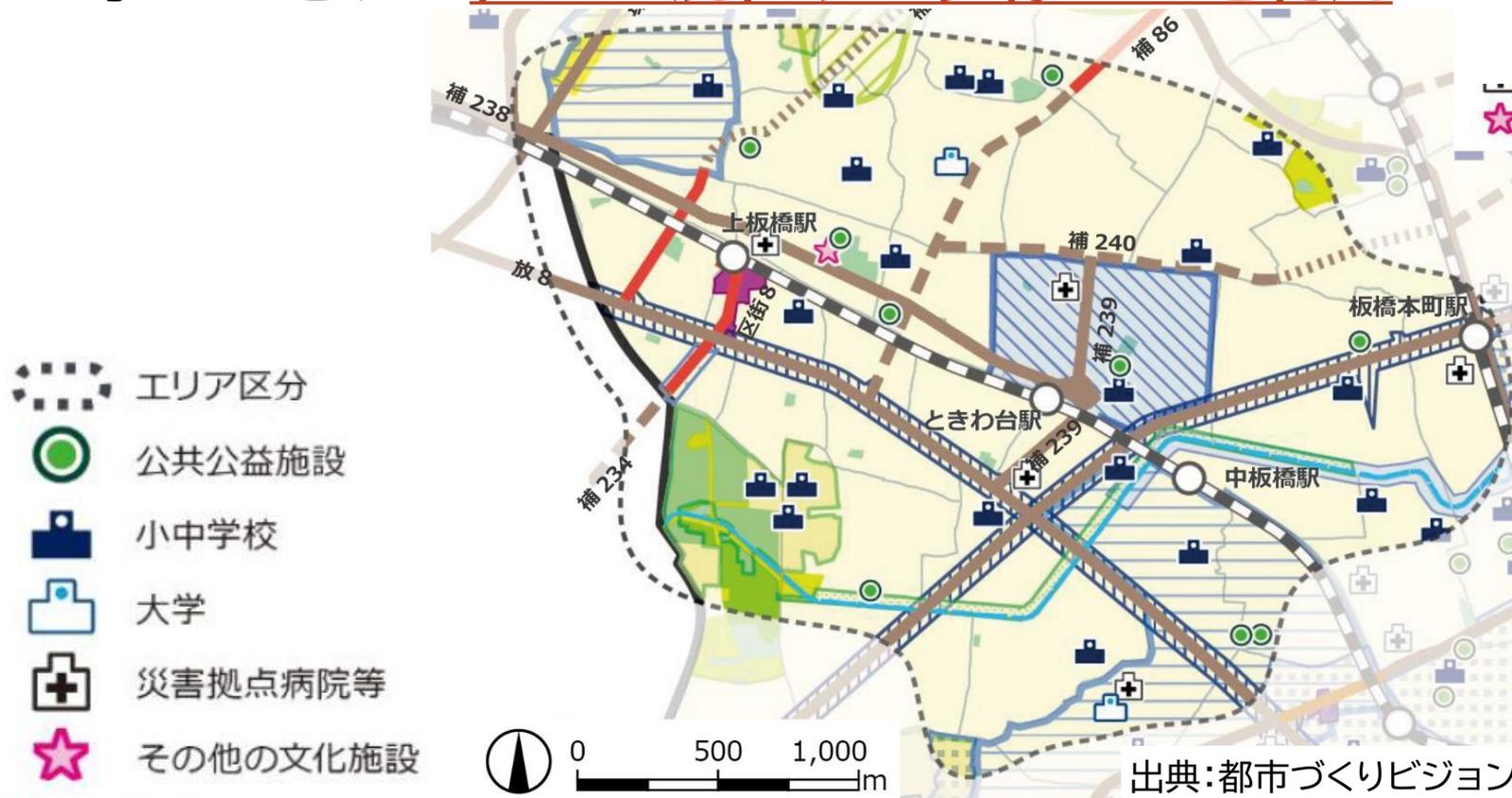
2 地区の現況と特性



4 土地利用

(1) 上板橋・ときわ台エリア

- ✓ 上板橋・ときわ台エリアは、駅を中心に発展した商店街や計画的に整備された住宅地や中小の工場等が立地する **住工が混在する多様な土地利用**





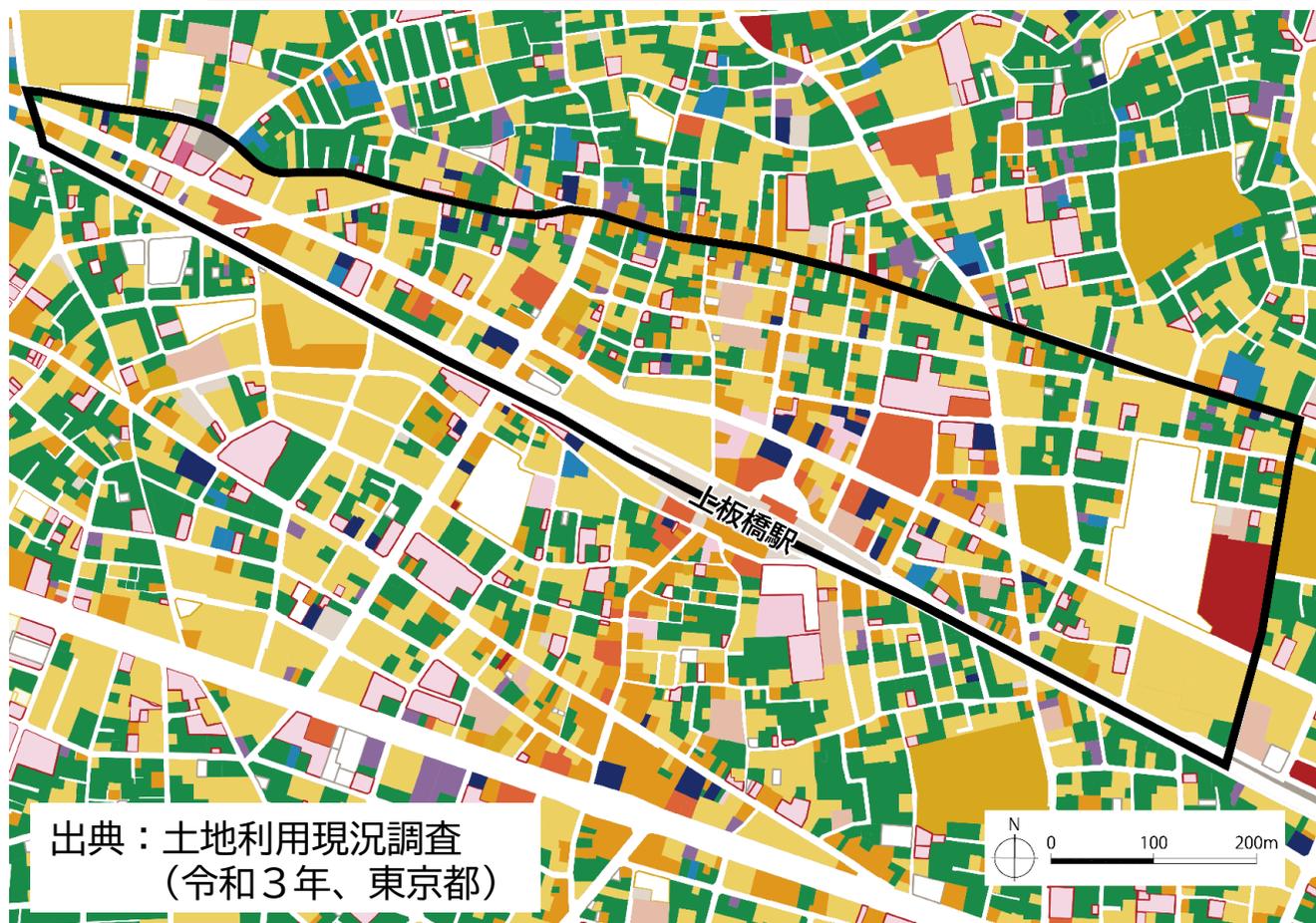
4 土地利用

(2) 土地利用現況

凡例

✓ 地区内は住居系が多く、駅周辺をはじめとした地区の中央部では住商併用が多い

- 官公庁施設
- 教育文化施設
- 厚生医療施設
- 供給処理施設
- 事務所建築物
- 専用商業施設
- 住商併用建物
- 宿泊・遊興施設
- スポーツ・興行施設
- 独立住宅
- 集合住宅
- 専用工場
- 住居併用工場
- 倉庫運輸関係施設
- 屋外利用地・仮設建物 太陽光発電
- 屋外利用地・仮設建物 屋外駐車場
- 屋外利用地・仮設建物 その他
- 公園、運動場等 ゴルフ場
- 公園、運動場等 その他
- 未利用地等
- 農林漁業施設
- 畑
- 樹園地
- 水面・河川・水路
- 森林
- 原野
- 道路・鉄道・港湾等・その他

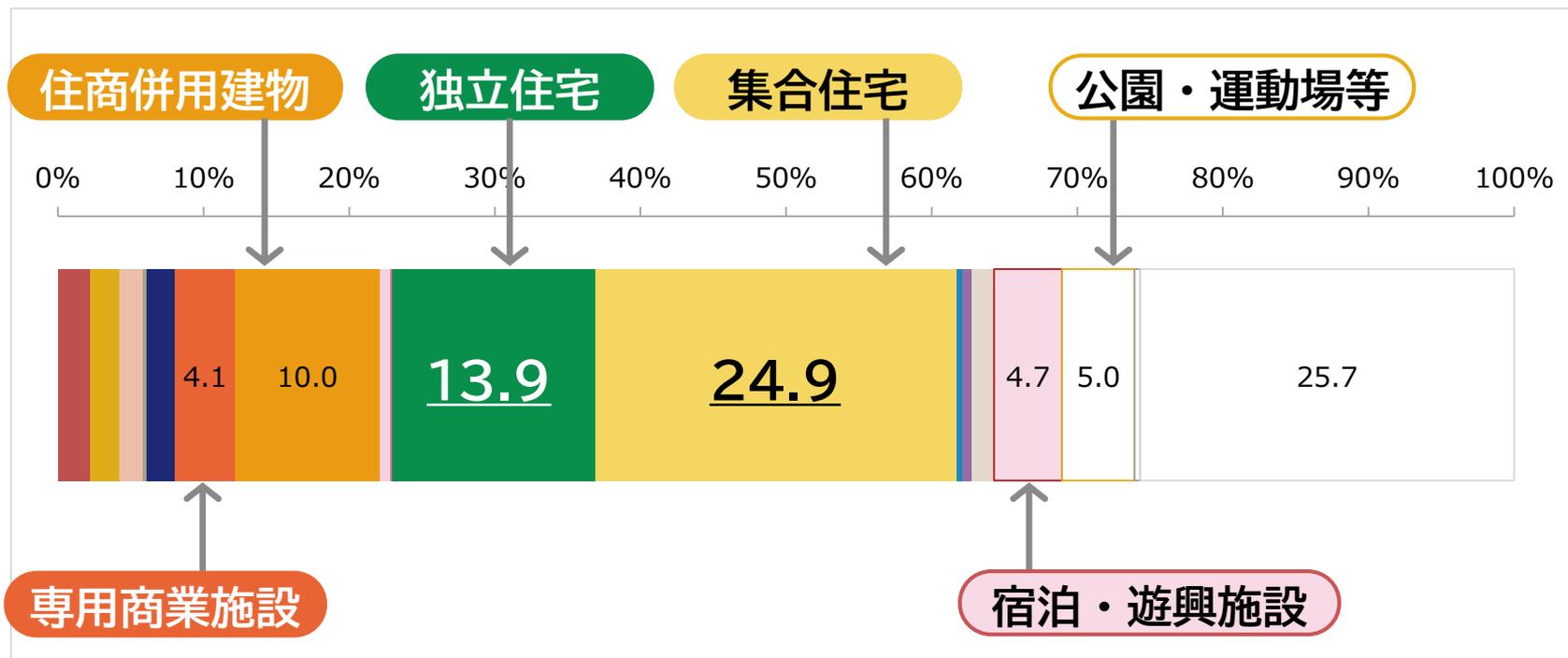




4 土地利用

(3) 土地利用構成比

- ✓ 構成比：集合住宅が最も多く、次いで独立住宅、住商併用建物が多い



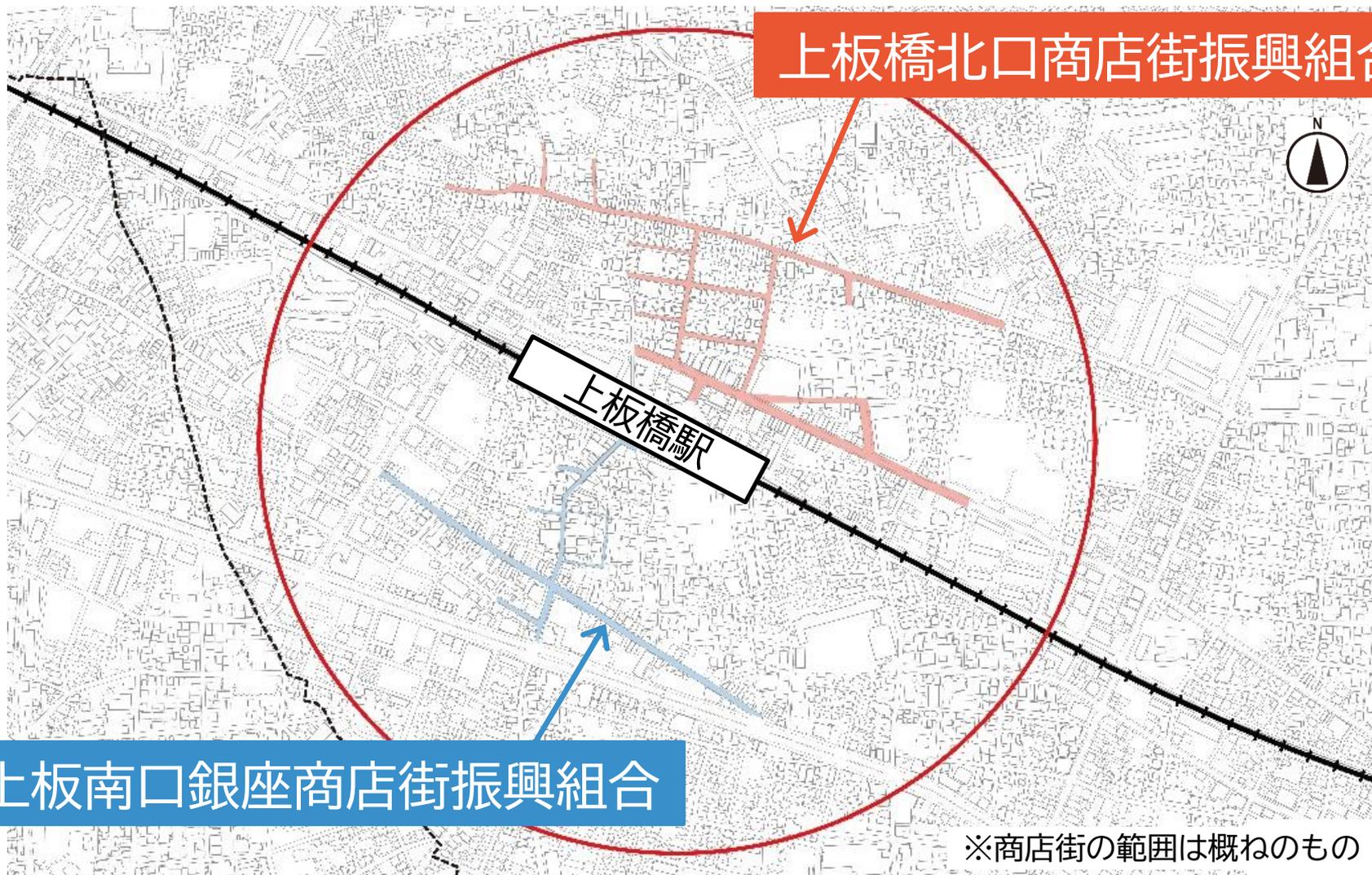
出典：土地利用現況調査（令和3年、東京都）



4 土地利用

(4) 商店街

上板橋北口商店街振興組合



上板南口銀座商店街振興組合

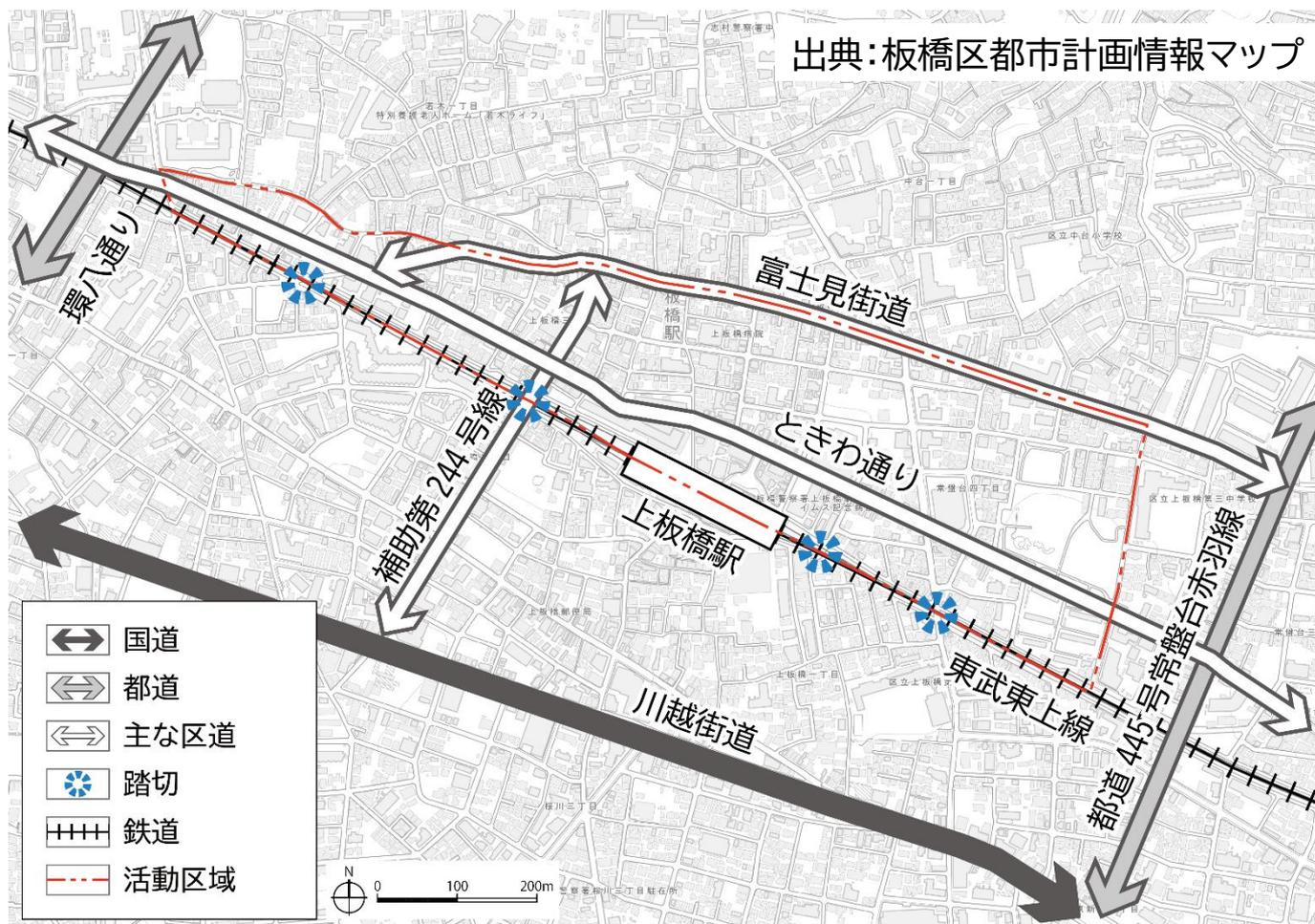
※商店街の範囲は概ねのもの



5 道路・交通

(1) 道路網

- ✓ 幹線道路等により骨格となる道路網が形成

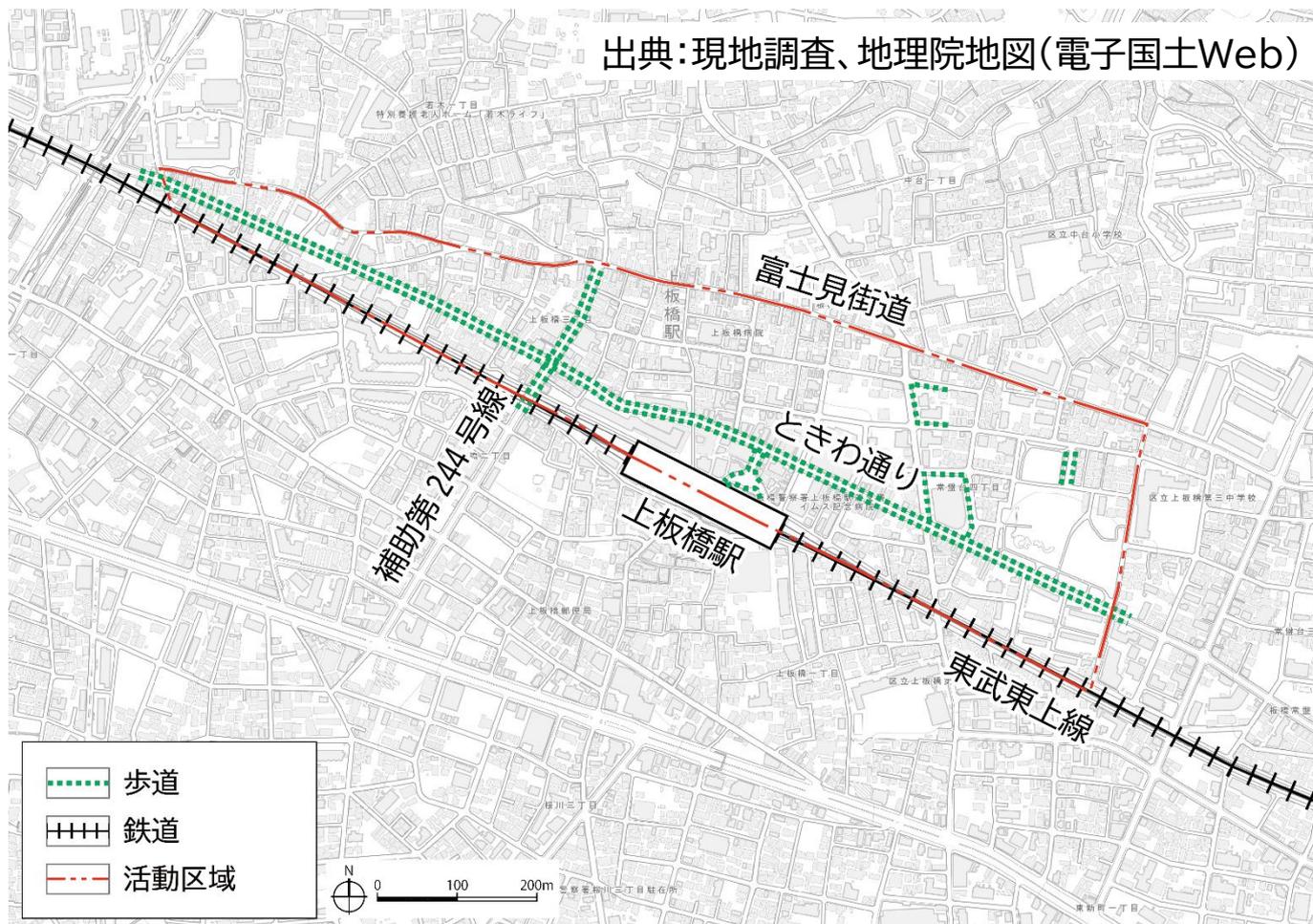




5 道路・交通

(2) 歩道

- ✓ 上板橋駅前や幹線道路を中心に歩道が整備

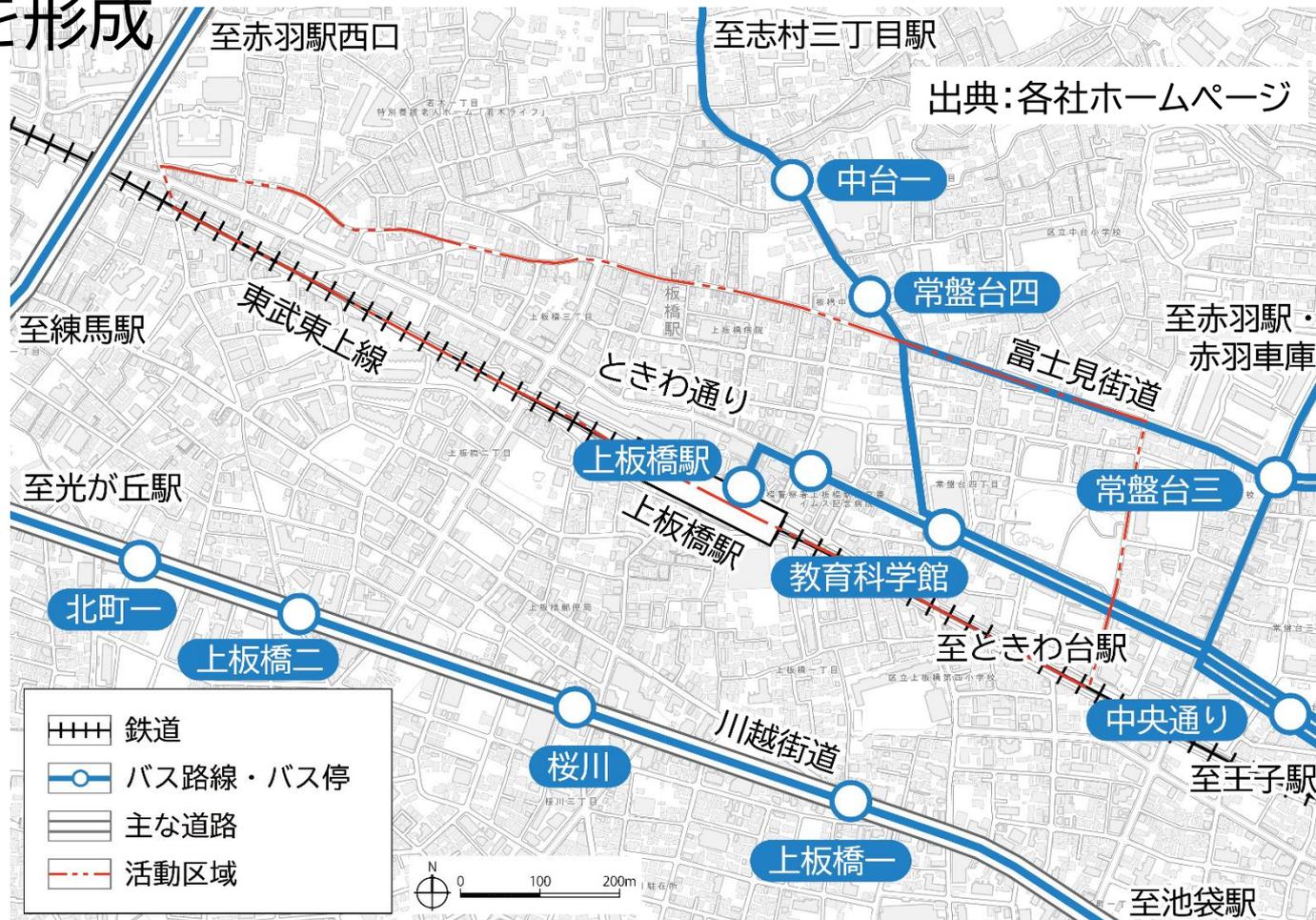




5 道路・交通

(3) バス路線網

- ✓ 上板橋駅北口の東側や幹線道路を中心にバス路線網を形成



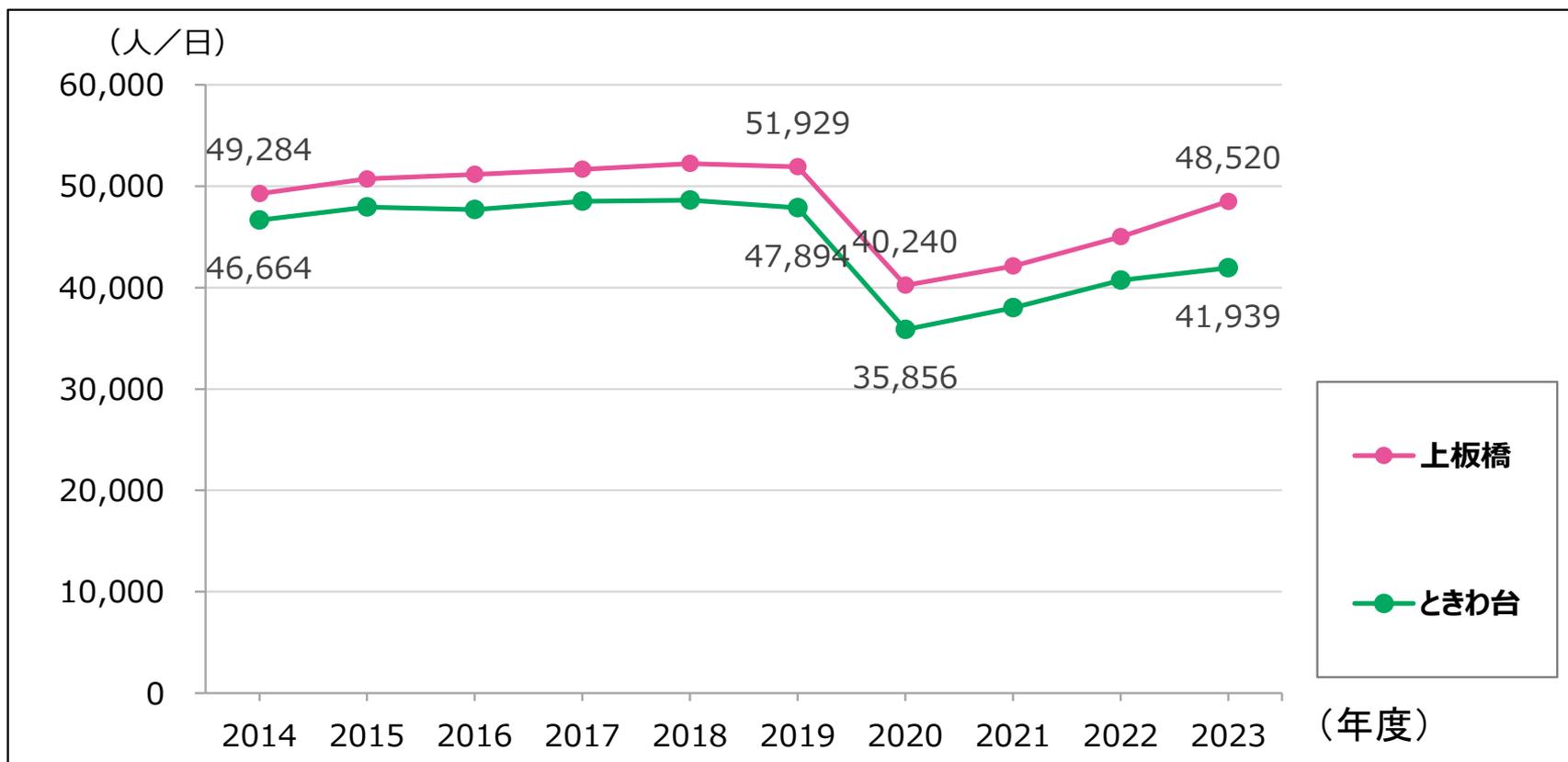
2 地区の現況と特性



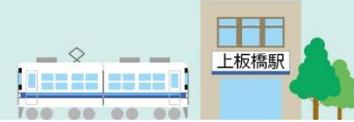
5 道路・交通

(4) 駅の乗降客数

- ✓ 乗降客数は近隣駅とほぼ同じように推移
- ✓ 2020年度は新型コロナウイルスの影響で減少



出典：東武鉄道(株)ホームページ



5 道路・交通

(5) 人流状況

- ✓ 駅北口付近、南口銀座商店街の歩行者量が多い
- ✓ 窮屈な第29号踏切に歩行者通行が集中

○ 駅半径500m





5 道路・交通

(6) 踏切

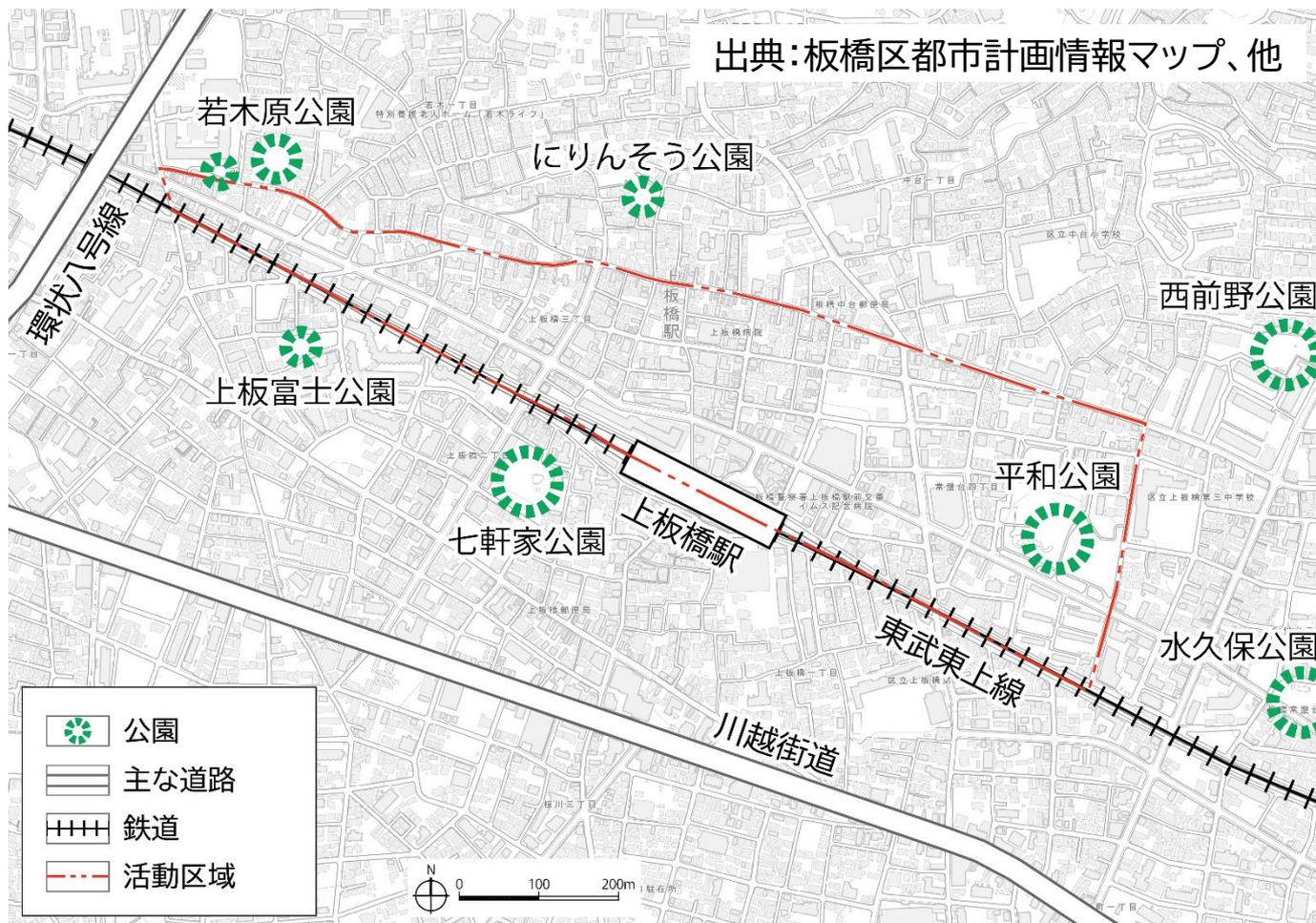
- ✓ 歩行者は第29号踏切が最も多い
- ✓ 自動車は第30号踏切が最も多い





6 公園・緑地

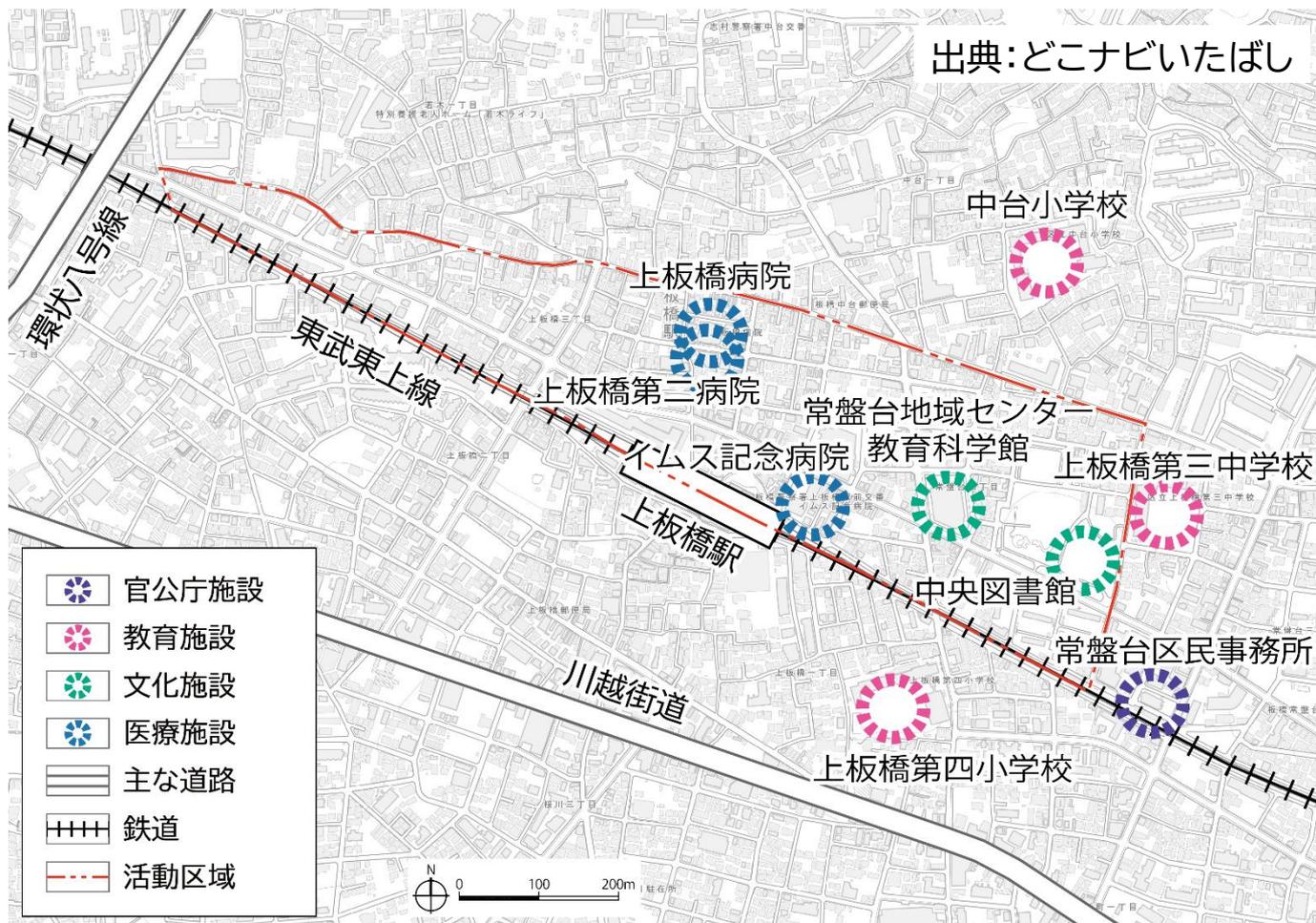
✓ 地区内には平和公園が整備





7 公共公益施設

- ✓ 地区内に地域センター、図書館、病院が立地





8 防災

- ✓ 地区周辺の小学校、中学校が避難所に指定
- ✓ 図書館は一時滞在施設に指定

出典:板橋区防災マップ

